

「平成 23 年度 第 2 回地域力創造セミナー」開催のご案内

◆ 本セミナーの開催趣旨

国・地方の厳しい財政状況や人口減少社会の到来など、地域を取り巻く環境が大きく変化している中、地域を支える人材の育成や地域経営のためのノウハウ蓄積、コミュニティ活動の再生など、「地域力」を高める取組や「住民協働」の視点が更に重要となってきております。

このため、活力ある地域づくりや課題解決に取り組む各地方公共団体のノウハウ蓄積、人材育成等を支援するとともに、共通の行政課題に取り組む地方公共団体同士や講師とのネットワーク構築の場を提供することを目的に「地域力創造セミナー」を開催します。

◆ 第 2 回セミナーの開催日時、場所

■日 時：平成 23 年 7 月 28 日（木）13：15～17：15

■テーマ：人的支援の可能性と課題

～災害対応力向上と地域活性化を兼ねた地域づくりの秘訣とポイント～

■場 所：世界貿易センタービルディング（WTC）コンファレンスセンター 3 階 ルーム A
東京都港区浜松町 2 丁目 4-1

(<http://www.wtcldg.co.jp/wtcb/facility/conference/index.html>)

◆ 本研修の特長

★「地域人材ネット」に登録している専門家等を講師・発表者として、活力ある地域づくりや課題解決の先進事例等の講義等を通して、知識やノウハウが習得できます。

★受講募集時に質問を募り、それを講義へ反映させることで受講者のニーズに対応いたします。

★セミナーを通じて、講師や受講者が自由に情報交換をすることでネットワークを広げる機会があります。

※「地域人材ネット」：地域活性化に活躍している民間専門家や先進市町村職員等を登録し、総務省ホームページで広く紹介することにより、市町村相互の交流やノウハウの共有等に寄与しています。

地域人材ネット Web アドレス <http://www.soumu.go.jp/ganbaru/jinzai/index.html>

◆ 本セミナーの受講の対象者

■地域活性化に興味を持つ、あるいは関連部署の行政職員

■地域活性化に興味を持つ団体職員、住民

※募集人数は 100 名程度を予定しております。申し込み多数の場合は地域活性化や住民協働などに関する事業の経験年数を有する方を優先させていただきます。

◆ 参加費

セミナー参加は無料です。

◆ 応募方法

申し込み欄にある必要事項を記載の上、平成 23 年 7 月 13 日（水）17 時までに総務省地域力創造グループ地域自立応援課宛に電子メール<k.kishiue@soumu.go.jp>または F A X でお申し込みください。受講決定は、締切日以降に申込者へ直接お知らせします。

◆ 応募方法

総務省地域力創造グループ 地域自立応援課

担当：秦野地域支援専門官、西村係長、岸上事務官

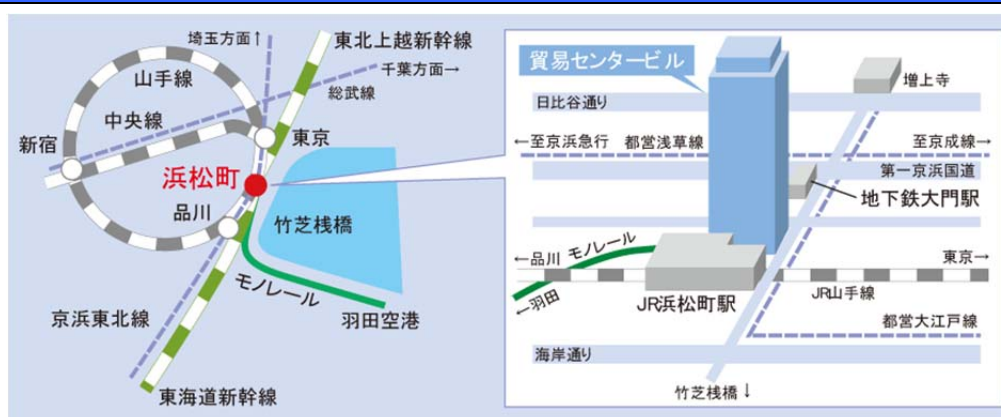
TEL：03-5253-5392 FAX：03-5253-5537

E-Mail：k.kishiue@soumu.go.jp

◆ 第2回セミナーの内容

- 開会 (13:15)
- 講演
 - 基調講演 (13:30~14:30 60分)
 - テーマ 新潟県中越地震からの復興プロセスにみる今後の地域づくり
 - 講師 澤田 雅浩 氏 (長岡造形大学建築・環境デザイン学科准教授)
 - リレーセッション(講演) 1 (14:35~15:15 40分)
 - テーマ 集落支援員、復興支援員の現場からみた外部人材活用の成果と課題～中越地域における復興支援員の実態分析から得られた知見と考察～
 - 講師 田口 太郎 氏 (新潟工科大学工学部建築学科准教授)
 - リレーセッション(講演) 2 (15:30~16:10 40分)
 - テーマ 漁村地域における地域再生の現状と次の時代の活性化の展望
 - 講師 富田 宏 氏 ((株)漁村計画代表取締役)
- パネルディスカッション (16:15~17:15 60分)
 - 「復興のまちづくりの経験者からの提言」
 - コーディネーター 澤田 雅浩 氏
 - パネリスト 田口 太郎 氏、富田 宏 氏
- 閉会 (17:15)
- 名刺交換会(情報交換会) (17:20~17:50 30分)

◆ セミナー会場 (WTCコンファレンスセンター(世界貿易センタービル3階)までのアクセス)



- ◆ JR (山手線/京浜東北線)・東京モノレール 浜松町駅と直結
- ◆ 都営地下鉄 (浅草線/大江戸線) 大門駅と直結 (B3出口)

◆ 申し込み欄

お名前(ふりがな)	
E-mail アドレス	
電話番号	
ご所属	(所属名)
	(部署名) (役職名)
	(地域活性化や住民協働などに関する事業の経験年数) 年
参加者名簿へのお名前等の記載	可 否 (どちらかに○を付けてください) 皆様方のネットワークづくりの一環として当日に参加者名簿を配布する予定です。
本セミナー当日にお聞きしたいことがございましたらご記入ください。	講師名: ご質問:

複数名申し込みの際は、応募用紙をコピーしてください。

平成23年度 第2回地域力創造セミナー講師の紹介

	氏 名		取組内容・実績等
基調講演	さわだ まさひろ 澤田 雅 浩	 長岡造形大学 建築・環境デザイン学科 准教授	新潟県中越地震からの復興プロセスにみる今後の地域づくり 新潟県中越地震で孤立化など甚大な被害を受けた集落に対する再生支援を実施している。旧山古志村では山古志復興新ビジョン検討委員会委員として活動しているほか、6集落を対象とした集落再生計画策定の住民ヒアリングや、檜木集落移転再建予定地における実寸大ワークショップの主要実行メンバーとして支援した。また、隣接する小千谷市東山集落では、人口減少による集落単位での生活持続性を担保するべく新潟県中越大震災復興基金メニューである「復興デザイン策定」に関与し、一集落化を見据えた議論の場づくりを行った。さらに、旧川口町東川口地区では、まちづくり協議会の設立支援を行っている。
リレー セッション1	たぐち たろう 田口 太郎	 新潟工科大学 工学部建築学科 准教授	集落支援員、復興支援員の現場からみた外部人材活用の成果と課題～中越地域における復興支援員の実態分析から得られた知見と考察～ 新潟県中越地域の2度にわたる震災復興のまちづくりが展開されている中、人材育成、地域の復興支援を実施している。人材育成では、中越大震災で被災した集落が取り組む様々な復興・地域づくり活動の支援を行う「集落支援員」に対する研修会を2008年度～2010年度まで毎月開催した。また、中越沖地震で被災した柏崎えんま通り商店街の復興支援を地元専門家として行っている。さらに、地域への人的支援を考える研究会「地域の人的支援研究会」を主催し、集落支援員や復興支援員などの外部人材による地域再生活動の分析とより効果的な支援に向けた提案を行っている。
リレー セッション2	とみた ひろし 富田 宏	 株式会社漁村計画 代表取締役	漁村地域における地域再生の現状と次の時代の活性化の展望 漁業集落環境整備事業（水産庁所管）の実施にあたり、漁村の課題や将来像を漁業者や住民と議論しながら基本計画としてまとめるなど、住民参加型の整備計画作成支援をこれまで全国各地の漁業集落において実施している。また、たとえば、細長い山地により6つの小規模漁村集落がそれぞれの地形的・社会的独自性をもって成立する徳島県美波町（旧由岐町）においては、個々の集落に応じた活性化の方法や都市漁村交流のあり方を記した都市漁村交流推進マスタープランを各集落の自治会や協議会などとの議論を通じて作成し、その後も、集落の実践の熱を冷まさないよう町担当者とともに様々な事業を行うなど、漁村活性化の取り組みを実施している。